

平成 23 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 ラックホールディングス株式会社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 米 田 光 伸
 (JASDAQ ・ コード番号 : 3 8 5 7)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 管 理 本 部 長 伊 藤 信 博
 電 話 0 3 - 6 7 5 7 - 0 1 0 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表した平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想修正の内容

平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (平成 23 年 5 月 13 日発表)	15,410	280	140	125	円 銭 8.84
今回修正予想 (B)	15,107	594	489	143	円 銭 3.71
増減額 (B - A)	303	314	349	268	-
増減率	2.0%	112.1%	249.3%	-	-
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	15,867	334	232	140	円 銭 1.68

(注) 1株当たり四半期純利益の金額は、平成 23 年 5 月 13 日の決算短信で公表いたしました平成 24 年 3 月期の連結業績予想において 8 円 84 銭としておりましたが、平成 23 年 6 月 24 日付で A 種優先株式 10 株のうちの 5 株を消却したことにより 6 円 87 銭としております。

なお、平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の個別業績予想につきましては変更ありません。

2. 業績予想修正の理由

(1) 売上高

セキュリティソリューションサービス事業 (以下、SSS 事業という。) では、多発する大規模な個人情報漏えい事件や企業・官公庁をターゲットとした標的型メール攻撃などが大きな社会問題となるなか、コンサルティングサービスや運用監視サービスの受注が増加し計画を上回る見通しです。システムインテグレーションサービス事業 (以下、SIS 事業という。) では、第 1 四半期は銀行関連案件の開始時期の遅れなどの影響があったものの、第 2 四半期に入り SE 稼働率が向上したため、計画をやや上回る見通しです。ディーラー事業では、主力銀行

関連案件の受注遅れや案件の小型化などによりHW / SW販売が伸びず、計画を下回る見通しです。

以上により、連結売上高は151億7百万円（前回予想比3億3百万円の減少）となる見通しです。

（2）営業利益、経常利益、四半期純利益

連結売上高は計画を下回るものの、SSS事業において高利益率のサービス売上が増加したこと、SIS事業およびディーラー事業のSE稼働率が向上したことなどにより売上総利益が計画を上回る見通しです。また、グループ全体で引き続き販売費及び一般管理費の低減を推進したことにより、連結営業利益は5億94百万円（前回予想比3億14百万円の増加）となる見通しです。

連結経常利益は連結営業利益の増加により4億89百万円（同3億49百万円の増加）、連結四半期純利益は1億43百万円（同2億68百万円の増加）となる見通しです。

3. 通期業績予想

わが国経済は、東日本大震災の大打撃から予想以上のスピードで持ち直してきているものの、長引く円高や株安、世界経済の減速により景気の先行き不透明感が増していることなどから、通期連結業績予想ならびに通期個別業績予想は平成23年5月13日の公表値から現時点では変更ありません。なお、修正の必要がある場合には速やかに発表いたします。

・業績予想に関する注意事項

当資料に記載する業績見通しにつきましては、現時点で得られた情報に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があることにご留意ください。

以上